

「#meetsBRITA」で出会うおいしい水

ブリタアンバサダーにモデルのミチさんが就任

2025年3月10日（月）よりWEB Movie「#meetsBRITA 春篇」公開開始

『リクエリ』新色パウダーブルー 新発売

ドイツ生まれの家庭用浄水器メーカーBRITA Japan株式会社（東京都中央区、代表者：マイケル・マギー）は、2024年3月にリブランディングを実施いたしました。2025年はより多くのお客様にブリタと出会って欲しいという想いを込め、「#meetsBRITA」をテーマに掲げます。この取り組みの一環として、バイリンガルとしてグローバルな感性を持ち、サステナビリティへの関心が高く、Z世代から大きな支持を集めるモデルのミチさんをブリタアンバサダーにお迎えすることが決定いたしました。

これに伴い、新発売となるブリタ最少モデルのポット型浄水器『リクエリ』の新色、パウダーブルーのWEB Movieを公開開始いたします。

#meetsBRITA 春篇 特設ページ：<https://www.brita.co.jp/ペットボトルよりブリタ2025>



ブリタ『リクエリ』WEB Movie「#meetsBRITA 春篇」15秒

冷蔵庫から、ふとブリタのポット型浄水器『リクエリ』を手に取るミチさん。ブリタで水道水を浄水した水をコップに注ぎ、まろやかな水の味わいを楽しみます。

ブリタを使うことで、ペットボトルの水をあまり買わなくなったというミチさんから、「ブリタはじめない？」の問いかけで「#meetsBRITA」のメッセージと共にWEB Movieが締めくくられます。

撮影中は水を飲むシーンが多く、ミチさんにもご苦労をおかけしたのですが、最後までおいしいと、笑顔で撮影をしていただきました。

ぜひブリタとの出会いに心を躍らせるミチさんの楽しそうな表情にご注目ください。



WEB Movie 「#meetsBRITA 春篇」 (15秒)
 動画URL : <https://youtu.be/QO24n23UZxs>

ブリタアンバサダー：モデル ミチさん

<アンバサダー就任コメント>

この度2025年のブリタのアンバサダーに就任しましたミチです。

今回お話を聞いて、元々家族でも愛用していた商品だったので、とてもうれしかったです。お仕事をはじめてから特にお水の摂り方を意識するようになって、ブリタは移動先にも手軽に持ち歩けるので重宝しています。

エコバッグを使ったり、お洋服をリユースしてみたり、なるべく意識はしていたのですが、普段から飲むお水がサステイナブルな取り組みのひとつになるとしたらとても素敵ですよ。

ブリタの魅力を沢山伝えていけるように頑張りますので、よろしくお願いいたします！



<プロフィール>

1998年3月6日生まれ。雑誌「Sweet」レギュラーモデル。中国語を得意とするバイリンガルであり、ビューティ・ファッションとさまざまな舞台でグローバルに活動。コスメ・アパレルなどのプロデュースも行い、そのセンスが同世代を中心に注目される。SNSフォロワーは合計200万人超え、Z世代が今最も注目するファッションアイコン的存在。2024年に自身初の写真集「25」を発売、Amazon書籍ランキング1位を獲得し、話題を集めた。

Instagram : [mi0306chi](https://www.instagram.com/mi0306chi) X : [@mi0306chi](https://twitter.com/mi0306chi) TikTok : [mi0306chi36](https://www.tiktok.com/@mi0306chi)

YouTube : www.youtube.com/channel/UCiJkV6aSJpX9xEJUu00tVlw

【新色登場】ポット型浄水器で最もコンパクトな『リクエリ』からパウダーブルーが発売

新発売の『リクエリ』のパウダーブルーは、ポット型浄水器の製品ラインナップで最小サイズとなる人気シリーズです。2ℓペットボトルを連想させるコンパクトさで、キッチンや冷蔵庫のスペースが限られている一人暮らしの方も使いやすいモデルです。また、便利な液晶メモがカートリッジ交換時期をお知らせします。

■ポット型浄水器『リクエリ』について

商品名	：ポット型浄水器『リクエリ』
カラー展開	：ホワイト/パウダーブルー
本体サイズ	：20.2×28.4×11.0 cm（幅×高さ×奥行）
容量	：全容量2.2 リットル、ろ過水容量（※）1.15 リットル
主な販売先	：一部店舗でのみの取り扱いとなります。 詳しくはお問合せください。
価格	：オープン価格
製品詳細	： https://www.brita.co.jp/



▲リクエリ
新色「パウダーブルー」

（※）ろ過水容量について

2020年10月1日の家庭用品品質表示法に係る雑貨工業品品質表示規程の一部改正にもとづき定められた方法で測定した容量です。原水貯留部（ろ過される前の水道水が貯まる部分）の最下部まで貯留する水量を表示しています。

<リクエリの特徴>

- スペースを取らないコンパクトサイズ
- 冷蔵庫のドアポケットに収納可能、注ぎやすい取っ手つき
- 500mlペットボトル2本分の水を一度にろ過（ろ過水容量1.15ℓ）
- 水受け部にクリアファンネルを採用しているためろ過の様子が把握しやすい
- 4週間ごとにカートリッジの交換時期を知らせる「液晶メモ」付き

ブリタグループについて

1966年にドイツで設立された家庭用ポット型浄水器メーカーのブリタは、家庭用途だけでなく、商業施設や衛生管理が必要なケア分野向けにも、革新的で最適な飲料水提供ソリューションを幅広く開発、製造、販売しています。

2023年の事業年度には、総売上高6億9100万ユーロを達成し、2023年末時点で世界に2,314人の従業員を擁し（うち1,221人はドイツ国内勤務）、ブリタグループは個々に最適な飲料水を提供するリーディングカンパニーのひとつとして誇りを持っています。

ブリタは世界の浄水器市場でリードし、本社はドイツのヴィースバーデン近郊のタウヌスシュタインにあり、5大陸・69か国に27社の子会社や支店を展開しています。また、ドイツ、英国、イタリア、中国に生産拠点を有しています。

ブリタ グループのサステナブルな取り組みについて

ブリタ グループは、環境への影響を低減する責任があると考え、「バランスの取れたインパクト」をテーマにしたサステナビリティ・プロジェクトにコミットしています。

「バランスの取れたインパクト」は、全社の二酸化炭素を管理することを目指しています。これにより事業活動に起因するCO2排出量の測定を行い、たとえば製造工場やオフィスビル、設備のエネルギー効率の改善に向けて対策を講じています。また、電気自動車の使用を促す社用車方針を定め、エネルギー効率の良いLED照明への変更を行い。さらに、社内外で意義のあるプロジェクトへの投資を思索しています。

二酸化炭素の排出を防ぎ、地球に対する当社の影響を最低限に抑えることを目指し続けています。

BRITA Japan株式会社について

BRITA Japanは2005年に設立され、2023年末の時点で、約30人の従業員を抱えています。主力であるポット型浄水器に加え、2017年に発売を開始して以来堅調に成長しているボトル型浄水器、さらにはカラフェ型浄水器の輸入・販売を行っています。当社は、環境保全に積極的に取り組む企業として、今後もプラスチックごみ削減を始め環境保護に貢献していきたいと考えています。

会社名 : BRITA Japan株式会社
本社 : 東京都中央区銀座3-15-10 JRE銀座3丁目ビル
ウェブサイト : www.brita.co.jp

【お客様からのお問い合わせ先】

ブリタカスタマーセンター 0570-001-179
(平日10:00~17:00、土日祝日、年末年始を除く)